

<b>Course number</b>		U-LAS24 20052 SO48					
<b>Course title (and course title in English)</b>		ロシア語III B R351 Advanced Russian B		<b>Instructor's name, job title, and department of affiliation</b>		Graduate School of Human and Environmental Studies Associate Professor, Horiguchi DAIKI	
<b>Group</b>	Languages			<b>Field(Classification)</b>			
<b>Language of instruction</b>	Russian			<b>Old group</b>	Group C	<b>Number of credits</b>	2
<b>Number of weekly time blocks</b>	1	<b>Class style</b>	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		<b>Year/semesters</b>	2025・Second semester	
<b>Days and periods</b>	Fri.5		<b>Target year</b>	2nd year students or above	<b>Eligible students</b>	For all majors	
<b>[Overview and purpose of the course]</b>							
「歌で学ぶロシア語」と題し、様々な時代とジャンルのロシア語による歌に触れ、歌詞の言語的分析を行うと同時に、ソ連・現代ロシアならびにロシア語圏の文化に触れる。							
<b>[Course objectives]</b>							
<p>これまでに学んだロシア語の読解力をより強固なものにし、ロシア語のテキストを辞書を使って読めるような、自立したロシア語学習者になる。</p> <p>またロシア語を学ぶことで、ロシアの文化や社会に関する基本的な知識を持ち、自分なりのロシア観や、ロシアを考慮に入れた世界情勢を把握する視点を得る。</p>							
<b>[Course schedule and contents)]</b>							
初級・中級で学んだ文法事項を確認しながら、各回で歌を取り上げる。受講生の希望に応じて、内容を変更することがある。							
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ポップス</li> <li>2. ポップス</li> <li>3. ポップス</li> <li>4. ロシア国歌</li> <li>5. ソ連国歌</li> <li>6. 民謡</li> <li>7. 民謡</li> <li>8. ロック</li> <li>9. ロック</li> <li>10. ラップ</li> <li>11. 映画テーマ曲</li> <li>12. 現代の公式プロパガンダを担うポップス</li> <li>13. ウクライナ侵攻後の反戦歌</li> <li>14. ウクライナのロシア語ポップス</li> </ol> <p>期末試験</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>15. フィードバック</li> </ol>							
授業14回、期末試験、フィードバック1回とする。							
----- Continue to ロシア語III B R351(2) -----							

## ロシア語ⅢB R351(2)

テキストを読む際には、事前に予習が必要である。各自辞書を用いて、単語や表現の意味を調べておく。

発音は極めて重要であるので、テキストを音読してもらう。

### [Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

### [Evaluation methods and policy]

平常点（50％）：授業を受ける姿勢、課題への取り組み

期末試験（50％）

### [Textbooks]

授業で扱うテキストは授業時に配布する。

### [References, etc.]

#### （References, etc.）

Introduced during class

テキストの予習の必要があるため、露和辞典が必要である。いくつか例を挙げる。

卓上版：『研究社露和辞典』（研究社）、『博友社ロシア語辞典』（博友社）

ポケット版：『コンサイス露和辞典』（三省堂）、『ロシア語ミニ辞典』（白水社） 電子版：『カシオ電子辞書追加コンテンツ（コンサイス辞典）』（CASIO）

オンライン・アプリ辞書：『ロゴヴィスタ電子辞典（研究社露和・和露辞典）』（ロゴヴィスタ）、『物書堂アプリ（プログレッシブロシア語辞典）』（物書堂）

### [Study outside of class (preparation and review)]

予習のほか、復習にも力を入れ、授業で習った文法事項や単語・表現を自分のものにするよう努めること。

語学の上達は、授業プラス授業外で日々どれだけその言語に触れているかにかかっている。授業以外にも、インターネットなどでロシア語の音楽やラジオを聴いたり、動画を見たり、ロシア語で書かれたサイトを覗いてみたり（もちろん全部わからなくても大丈夫）、ロシア人留学生と交流するなど、積極的にロシア語に触れてもらう。

またロシアやロシア語圏の文化や社会に対して、常にアンテナを張っていてほしい。

### [Other information (office hours, etc.)]